

令和5年度第2回岩手県企業局経営評価委員会 議事録

令和5年11月14日(火) 15時00分 から 17時00分 まで
エスポワールいわて3階特別会議室

次 第

- 1 開 会
- 2 挨拶
- 3 議題
 - (1) 令和5年度上半期の経営評価について
 - (2) 第2期中期経営計画素案について
- 4 閉 会

所 属		氏 名
委員長	一関工業高等専門学校	明石 尚之
委 員	いわぎんリサーチ&コンサルティング株式会社	阿部 瑛子
〃	岩手県立大学総合政策学部	泉 桂子
〃	早稲田大学水循環システム研究所 株式会社群馬東部水道サービス	濤川 進
〃	盛岡ガス株式会社	松川 顕
企業局	局長	中里 裕美
〃	次長兼経営総務室長	佐々木 真一
〃	技師長	村上 敏弘
〃 (経営総務室)	予算経理担当課長	菊地 教文
〃 (業務課)	総括課長	高橋 浩
〃	事業担当課長	菅原 英明
〃	電気課長	白井 孝明
〃	土木・施設担当課長	小西 達哉
〃 (施設総合管理所)	施設総合管理所長	山谷 紀彦
〃 (県南施設管理所)	県南施設管理所次長	大久保 悟
事務局	経営総務室 経営企画課長	伊藤 隆行
〃	経営総務室 経営企画担当 主査	菊池 智也
〃	経営総務室 経営企画担当 主任	中村 圭佑
〃	経営総務室 経営企画担当 主事	桂 誠之
〃	経営総務室 管理担当 特命課長	細川 普基

(委員 50 音順 敬称略)

(発言者)

(発言内容)

【 1 開 会 】

佐々木次長 定刻となりましたので、ただいまから、令和5年度第2回岩手県企業局経営評価委員会を開催いたします。

本日、暫時、進行役を務めさせていただきます次長の佐々木でございます。どうぞよろしく願いいたします。

この岩手県企業局経営評価委員会は、基本的に公開として開催することとしており、ホームページ等でも掲載しているところです。本日の傍聴は報道関係者2名となっております。

それでは、お手元の次第により、進行して参りたいと存じます。

開会に当たりまして、企業局長の中里よりごあいさつ申し上げます。

【 2 挨 拶 】

中里局長 本日は大変お忙しいところ、ご参加いただきましてありがとうございます。

本日は委員会前に、委員の皆様には、築川発電所の視察を行っていただき、ハードなスケジュールとなり大変恐縮ではございますが、新型コロナウイルス感染症の関係で、施設の視察を見送ってございましたところですので、本日の視察が皆様のご理解の一助となれば幸いです。

本日の委員会は、「令和5年度上半期の経営評価」と「第2期中期経営計画の素案」について、ご説明させていただきます、ご意見をいただきたいと思っております。

今年度の上半期は、電気事業では、入畑発電所、胆沢第二発電所の再開発事業を進捗させましたとともに、新たな電力供給契約の締結に向け公募型プロポーザルを実施し、契約候補者を選定いたしました。また、工業用水道事業では、新北上浄水場建設事業の第1期工事が完成し、4月から一部給水を開始しております。加えて、ユーザーの水需要の増加に備え、第2期工事の契約を締結し工事を進めております。

第2期中期経営計画につきましては、前回の委員会の方で、第1期中期経営計画において生じた課題と対応の方向性についてお諮りし、ご審議をいただきました。今回は皆様から頂いたご意見を踏まえて、素案を取りまとめましたのでご説明させていただきます。

本日はさまざまな見地から忌憚のないご意見を頂戴できればと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

佐々木次長 それでは議事に入りたいと存じます。

以降の議事進行は、明石委員長にお願いしたいと思います。

【 3 議 題 】

(1) 令和5年度上半期の経営評価について

明石委員長 委員長の明石です。よろしくお願いします。

それでは、事務局から配布されておりますタイムスケジュールに沿って進めてまいりますので、進行にご協力をよろしくお願いいたします。

本日の内容ですが、令和5年度上半期の経営評価及び第2期中期経営計画の素案についてご意見をいただきます。

では早速令和5年度上半期の経営評価から始めたいと思います。説明と質疑応答は、電気事業、工業用水道事業、組織力向上と地域貢献の3に分けて行います。

それでは、電気事業について事務局から説明をお願いします。

令和5年度上半期の電気事業の経営評価について

伊藤経営企画課長が下記資料に基づき、説明を行った。

資料1 令和5年度上半期取組状況の総括

資料2 令和5年度上半期経営評価総括表

参考資料1 令和5年度取組内容一覧表

明石委員長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等はございますか。

泉委員 言葉の整理について確認したいのですが、資料2 2ページ「運転年数100年」を実現するための基盤づくり (2)取組内容の進捗状況【特記事項】①施設の強靱化及び大規模災害への備え 3)には電力土木施設の長寿命化、4)には電力土木施設の耐震化とあります。長寿命化と耐震化をどのように捉えるかですが、3)からは、耐震化を進めることは長寿命化にも資すると読めますが、そのような理解でよろしいでしょうか。

小西土木・施設担当課長 長寿命化の一環として、電力土木施設の耐震診断に取り組んでいます。施設の耐震化は強靱化につながるもので、電力土木施設の長寿命化に関する検討会議において検討しつつ、耐震診断等を進めているところです。

濤川委員 資料1 1ページに効率の高い水車ランナーに更新と記載がありますが、過去に仙人発電所の1、2号水車ランナー流れ解析業務を新エネルギー財団の補助金の交付を受けて実施し、年間約354万9千kWhの増電力量が図れるとの結果が出ていると思います。これは、おおよそ相去太陽光発電所2か所分の年間供給電力量になりますので、増電力量に向けた取組は非常に重要だと思います。資料2 4ページ 再生可能エネルギーの維持拡大 (2)取組内容の進捗状況【特記事項】②再開発の推進 3)に、既存発電所の出力アップに向けた調査検討を行っているとの記載がありますが、他の発電所で取り組んでいる事例があれば教えてください。

白井電気課長 委員ご指摘のとおり、仙人発電所においては過去に水車ランナーの高効率化について調査し、年間供給電力量については約2.7%の増加が可能となっています。

今後の出力アップは、電力系統への接続に係る制度が変更となり、ノンファーム接続という方式で、系統混雑時に出力制御を受ける代わりに出力を上げることができる可能性が出てきたところですが、具体的な地点名を申し上げることはできませんが、出力アップが可能な地点の洗い出しを行っているほか、国に対し手続き上の課題を確認しているところです。

濤川委員 設備的には出力の余力はあったが、制度的にできなかったものと理解しました。

松川委員 資料2 2ページ 「運転年数100年」を実現するための基盤づくり(2)取組内容の進捗状況【特記事項】①施設の強靱化及び大規模災害への備え(1)で、現在施工中の工事は順調に進んでいるとのことですが、過去には何度か入札不調で工事が滞っていると報告がありました。現在は順調に発注、工事が進んでいるという理解でよいでしょうか。

資料2 4ページ 再生可能エネルギーの維持拡大(2)取組内容の進捗状況【特記事項】①新規開発の推進(1)で、4地点の開発可能性調査と4地点の概略設計を進めているとの記載がありますが、この4地点は同じ地点でしょうか。また、南本内地点とは具体的な地名でしょうか。

白井電気課長 委員ご指摘のとおり、資材の長納期化等に伴い予定どおり発注できない工事等もありますが、ここに記載のものは概ね順調に進んでいます。

小西土木・施設担当課長 開発可能性調査を実施している4地点と概略設計を実施している4地点はそれぞれ別の地点です。また、南本内地点はこれまでの調査地点の1か所で、具体的な地点名となります。

阿部委員 資料2 4ページ 再生可能エネルギーの維持拡大における新規開発・再開発による供給電力量という経営目標は、築川発電所と稲庭高原風力発電所の供給電力量と理解していますが、(2)取組内容の進捗状況の記載は、供給電力量に結び付かない内容になっています。経営目標と取組内容がリンクしていないという印象を受けたので、調査地点を経営目標に設定するなど、取組内容と経営目標がリンクするようにした方がよいと思います。

伊藤経営企画課長 経営目標にすぐには結び付きませんが、供給電力量の増加に向けた新規開発の取り組みということで記載しているものです。第2期中期経営計画では、新規開発に向けた調査地点数という経営目標を設定する予定です。

明石委員長 そのほか質問等はございませんか。

なければ、工業用水道事業について事務局から説明をお願いします。

令和5年度上半期の工業用水道事業の経営評価について

伊藤経営企画課長が下記資料に基づき、説明を行った。

資料1 令和5年度上半期取組状況の総括

資料2 令和5年度上半期経営評価総括表

参考資料1 令和5年度取組内容一覧表

明石委員長 ただ今の説明につきまして、ご質問、ご意見等はございますか。

濤川委員 新北上浄水場第1期建設工事の完成に伴い給水能力は約20,000m³/日増え、第2期建設工事でさらに20,000m³/日増えることとなりますが、水需要の見通しはどうでしょうか。

菅原 事業担当課長 ユーザーの将来の水需要を調査し、ある程度の水需要が見込まれることから、新北上浄水場第2期建設工事に着手したところです。

濤川委員 第一浄水場、第三浄水場を含めると、約75,000m³/日の給水能力があるという理解で良いでしょうか。

菅原 委員ご認識のとおりです。

事業担当課長

松川委員 新北上浄水場は当初の計画どおり給水できていますか。

菅原 事業担当課長 個別ユーザーの給水量については個社情報に当たるため、回答を控えさせていただきますが、一定の水量は給水できています。

明石委員長 そのほかご質問、ご意見等はございませんか。

なければ、組織力向上と地域貢献について事務局から説明をお願いします。

令和5年度上半期の組織力向上と地域貢献について

伊藤経営企画課長が下記資料に基づき、説明を行った。

資料1 令和5年度上半期取組状況の総括

資料2 令和5年度上半期経営評価総括表

参考資料1 令和5年度取組内容一覧表

明石委員長 ただ今の説明につきまして、ご質問、ご意見等はございますか。

泉委員 資料2 10ページ 組織力向上 (2) 取組内容の進捗状況 【特記事項】 ①人材の確保・育成 1) について、県内の学校に職員を派遣したと記載がありますが、リクルート活動として合同説明会に参加したのか、企業局の事業説明を行ったのか教えてください。

植樹活動の目的は地球温暖化防止と理解していましたが、資料2 12ページ 地域貢献 (2) 取組内容の進捗状況 【特記事項】 ② 地球温暖化防止に向けた取組 に、水源涵養の促進と環境保全と記載があり、目的が曖昧になっていると感じます。環境保全の中に地球温暖化防止が包含されていると理解すれば良いでしょうか。

佐々木次長 一関工業高等専門学校に職員を派遣し、第4学年の生徒32名に対し、発電事業について講義を行い、企業局のPRを行いました。また、岩手大学で開催された合同就職説明会に職員を派遣し、県職員の募集ブースで、電気職と機械職のリクルート活動を実施したものです。

伊藤 経営企画課長 植樹活動支援事業は、水源涵養の促進と環境保全を目的として実施しています。一方で、経営目標として掲げている地域貢献による温室効果ガス排出量削減量の達成に向け、植樹活動支援事業による温室効果ガス排出量削減量も加算しているものです。

泉委員 県立大学の学生でも知らない職種は受験しないという傾向が強いので、精力的に発信することが大事だと思います。

松川委員 資料2 10 ページ 組織力向上 (1) 経営目標、参考指標の状況 参考指標の企業局施設見学者数が上半期で981名となっており、大変すばらしいと思います。都度申込みされる見学者の累計か、イベント等への参加者の累計か、どのようにカウントしているか教えてください。

資料2 11 ページ 組織力向上 (2) 取組内容の進捗状況 【特記事項】③ 職場環境の充実 2) に、健康相談会という記載がありますが、職員の健康管理は重要だと思いますが、具体的な内容を教えてください。

泉委員からもご指摘がありました。人材の確保は、各企業が非常に苦労しているところです。今の学生は仕事もですが、職場環境も重視しています。企業局の男性職員の育児休暇の取得率を教えてください。また、男性の育児休暇の取得率の状況を学生に対してPRしているか併せて教えてください。

伊藤 参考指標の施設見学者数は、都度申込みいただく見学者とイベント等の来場者数を合算したものです。

経営企画課長 佐々木次長 健康相談会は、メンタルヘルス等の専門家を各職場に派遣し、実施しているものです。

男性職員の育児休暇の対象者は1名であり取得率は100%です。県の他部局に比べても育児休暇の取得率は高い傾向にあります。

松川委員 見学者数が多いですが、対応する現場職員の負担になってはいませんか。

伊藤 学校等で見学にいらっしゃる場合は1件当たりの見学者数が多いです。企業局では全ての施設で見学を受け入れており、各施設の担当課で見学対応を分担しています。現場職員の負担はありますが、例年この程度の見学者数は受け入れています。

松川委員 育児休暇が取得できる職場環境が整備されているということは、新規採用者や中途採用者の受験増加に繋がりますので、対外的にアピールしてもよいと思います。

健康相談会は、メンタルヘルスの検査などで指摘があった職員を対象に実施しているのでしょうか。

佐々木次長 委員ご指摘のとおり検査で指摘があった職員を対象にしているほか、全職員が数年に一度定期的に受験できるよう計画的に実施しています。

濤川委員 組織力向上について、資料の記載が技術者の人数やリクルートに力点が置かれているように見受けられます。組織力向上に有効な、人材育成や技術継承、人事交流と組織体制の整備、経営力の強化等にも取り組んでおり、進捗も順調ですので、成果をアピールすれば、県民の理解を得られやすくなると思います。

伊藤 記載の充実に努めます。

経営企画課長

阿部委員 資料2 11 ページ 組織力向上 (2) 取組内容の進捗状況 【特記事項】 ③職場環境の充実 1) に、働きやすい職場づくりに関するアンケートを実施したと記載があります。働きやすい職場とは職場環境やワークライフバランスなど様々な視点があると思いますが、アンケートの内容と具体的にどのような意見があったか教えてください。

佐々木次長 職場の人間関係、超過勤務の状況や職務に関する相談のしやすさなど、質問の内容は多岐にわたります。このアンケートは数年前にも実施しており、過去の結果と比較することで、今後の取組に活かしていきたいと考えています。

明石委員長 そのほかご質問、ご意見等はございませんか。

それでは、委員の皆様から出されたご意見を参考に、今後の取組を進めて頂きたいと思っております。

【 3 議 題 】

(2) 第2期中期経営計画素案について

明石委員長 次に第2期中期経営計画の素案の方に入りたいと思っております。事務局から説明をお願いします。

伊藤経営企画課長が下記資料に基づき、説明を行った。

資料3 第2期中期経営計画(素案)

資料4 第2期中期経営計画(素案)概要版

明石委員長 ただ今の説明について、ご質問、ご意見等はございませんか。

泉委員 資料3 11 ページ 保守データ収集システムの導入施設数を新たな経営目標として設定していますが、資機材の長納期化などといった外部環境の影響を受けることはないでしょうか。

資料3 27 ページ クリーンエネルギー導入支援事業について、現在は太陽光発電やLEDなどを補助対象としていますが、岩手県は冬季の気温が低いことから、健康な生活を送るためにも、暖房や温水供給が可能で、地域経済に資する木質バイオマスの熱利用も導入を支援すべきと考えますので、補助対象とするよう検討願います。

白井電気課長 保守データ収集システムの導入施設数を新たな指標として設定した背景は、運転年数100年を実現するための基盤づくりに向けた一つの取り組みとして、IoTを活用した保守データ収集システムを導入することで、保守の省力化と高度化につなげたいと考えています。委員のご指摘もごもっともですので、その点を加味して経営目標を設定します。

伊藤 経営企画課長 木質バイオマスの熱利用は、今年度からクリーンエネルギー導入支援事業の補助対象に加えており、第2期中期経営計画では“等”に含むものと整理しています。

泉委員 第2期中期経営計画は外部の目にも触れるものであり、本文に記載のない事業はできないと認識しておりますので、ぜひ記載していただきたい。

-
- 濤川委員 現在の企業局の電源構成は、水力発電が90.7%、風力発電が9.1%、太陽光発電が0.3%となっています。第2期中期経営計画の素案には水力発電に係る今後の取り組みについて記載がありますが、風力発電や太陽光発電についても、今後どのように取り組んでいくか記載するべきではないでしょうか。
- 白井電気課長 風力発電と太陽光発電は民間が開発を進めている案件もあります。企業局としては、長年、水力発電に携わってきたノウハウを有していますので、これを生かして水力発電の新規開発、再開発を進めていきたいと考えており、その旨を第2期中期経営計画に記載しています。
- 松川委員 アドバイスですが、供給電力量の経営目標は規模のイメージがつかないので、一般世帯に換算すると何世帯分で県内の何%ですとか、CO₂削減効果はいくらかといった説明があった方がよいと思います。また、CO₂削減効果は、杉の木何本分などといった工夫があってもいいと思います。
- 資料2 16ページの“送電線利用ルールの変更”の用語解説に“ノンファーム型接続”という単語がありますが、こちらについても補足が必要だと思います。
- 資料2 28ページの“水素利活用プロジェクト”の用語解説に一部誤記があると思われるので確認願います。また、低炭素で持続可能な社会を目指すとの記載がありますが、再生可能エネルギー由来の水素は、低炭素ではなくカーボンフリーなどもう一歩先を目指す取り組みではないでしょうか。
- 白井電気課長 委員ご指摘を踏まえ、供給電力量の規模感が県民にも理解されやすいよう補足します。
- ノンファーム型接続についてですが、従来のファーム型接続は発電が可能な容量を系統に確保して接続する方式ですが、ノンファーム型接続は系統に容量を確保しない代わりに、電力需給の状況に応じて、容量に空きがある際には発電し、空きがない場合には出力制御を受けるという接続方法です。こちらについても用語の補足をします。
- 伊藤 水素利活用プロジェクトは、他部局が所管するプロジェクトですので、記載について確認します。
- 経営企画課長 資料2 15ページ 具体的な取組 イ新たな電源開発に向けた調査等について、補足の説明をお願いします。
- 泉委員
- 伊藤 自然条件によって出力が変動する太陽光発電や風力発電といった再生可能エネルギーの導入が進んでおり、電力需要に併せて供給電力を調整する役割を担う電源として、例えば大規模蓄電池などについて検討をはじめめるものです。
- 経営企画課長
- 泉委員 太陽光発電や風力発電といった変動制再生可能エネルギーの弱点に配慮した取組と理解しました。
-

松川委員 資料2 26ページ 広報活動の充実ということで、公式YouTubeチャンネルなどによる積極的な情報発信とありますが、現在アップされている動画はよくできていると思います。特に高森高原風力発電所建設事業の紹介映像は、ドラマ仕立てで制作されており、視聴回数が約12,000件となっているほか、企業局の業務紹介の動画もよくできていると思います。今後も充実させていただきたいと思います。

伊藤 今年度、PR映像の更新を行っており、メディアと連携するなど、引き続き充実に取り組みます。

経営企画課長
濤川委員 資料2 21ページ ③新技術の活用で、スマートメーターについて記載がありますが、これは水量メーターのことでしょうか。

菅原 委員ご指摘のとおり、電気の検針などでも使用されていますが、自動事業担当課長 検針機能と通信機能を持たせて、検針の自動化について検討するものです。

濤川委員 現在は、検針員が検針しているのでしょうか。

菅原 職員が毎月一回検針しています。

事業担当課長
濤川委員

メーターの個数はそれほど多くないと思いますが、スマートメーターに切り替えるとタイムリーに水需要が分かるので効果的だと思います。検討状況はいかがでしょう。

菅原 スマートメーターを導入するメリットとしては、早期の漏水検知や使用事業担当課長 水量を随時把握できることなどが挙げられます。来年度以降も導入に向け検討を進めていきたいと考えており、第2期中期経営計画の取組として記載させていただいたところです。

明石委員長 資料3 6ページ 職員が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合であっても工業用水の安定供給を継続できるよう管理体制を見直したと記載がありますが、ピンポイント過ぎると思います。職員間で集団感染が発生した場合や、長期に現場を離れなければならない場合についての記載だと思うので、例として新型コロナウイルス感染症を挙げるのは良いと思いますが、書きぶり変えた方が良いでしょう。

明石委員長 そのほかご質問、ご意見等はございませんか。

それでは、委員の皆様から出されたご意見を参考に、今後の取組を進めて頂きたいと思います。

【 3 議 題 】

(3) その他

明石委員長 続きましてその他ですが、事務局から何かありますか。

事務局 本日の議事録は、後日各委員に照会のうえ、ホームページにて公開いたしますのでご了承ください。

次回委員会は2月6日 火曜日に開催する予定としておりますが、詳細は後日ご連絡いたします。

明石委員長 その他、各委員から何かございませんか。
 全体を通してでも構いませんが、何かございませんか。
 無いようでしたら、本日予定しておりました議事は全て終了となります。
 スムーズな議事進行にご協力いただきありがとうございました。
 それでは、残りの進行は事務局にお返しします。

【 4 閉 会 】

佐々木次長 明石委員長、ありがとうございました。
 委員の皆様、本日は貴重なご意見、ご助言を賜り誠にありがとうございます。
 本日いただいたご意見等につきましては、参考とさせていただきますし、
 業務や課題へ取り組み、中期経営計画を推進してまいりたいと思います。

 閉会に当たりまして、局長から一言御礼を申し上げます
中里局長 本日は様々な観点からご意見をいただきありがとうございました。
 質問に答える中で新たな発見もあり、非常に有意義な委員会となりました。

 本日いただいたご意見を踏まえながら、今年度のやり残しの無いよう、
 下半期の取組を進めてまいりたいと思います。

 また、第2期中期経営計画については、今後、パブリックコメントなど
 を通じてさまざまな方々からご意見をいただきつつ、最終案を取りま
 とめていきたいと思います。

 今後とも、ご指導のほどよろしくお願いします。

 本日はありがとうございました。

佐々木次長 それでは、これを持ちまして、令和5年度第2回岩手県企業局経営評
 価委員会を終了いたします。ありがとうございました。
